

# ストーリー作成シート

「社会軸」版

① どう世の中（＝業界、地域）を変えたいか

② 一般へのメリット

③ そのために取り組むこと  
（過去、現在、将来のいずれでも可）

④ 将来の夢

# 創業期のソフトバンクの場合

どう世の中（＝業界、地域）を変えたいか  
パソコンソフトの流通を変える

そのために取り組むこと  
（過去、現在、将来のいずれでも可）

- ・ メーカー直販から卸中心の体制へ
- ・ パソコンソフトの取扱量を増やす
- ・ 販売小売店の拡大
- ・ パソコン情報誌を出版
- ・ 展示会に出展する・・・

一般へのメリット  
数多くのソフトを買えるように

将来の夢

「将来はソフトを中心とした  
情報関連産業全体に  
企業グループをつくる」

1987年2月4日 日経産業新聞

# 創業期のユーグレナの場合

## どう世の中（＝業界、地域）を変えたいか

『「18歳の時、バングラデシュに行き、飢えに苦しむ人々の姿を見て衝撃を受けた。今後、一層の世界規模で食糧不足が懸念される中、ユーグレナが普及すれば人々を救えるかもしれないと思った」と当時を振り返る。』 2007年12月25日 日刊工業新聞

## そのために取り組むこと（過去、現在、将来のいずれでも可）

『05年12月に大量培養に成功。今では1ヘクタール当たり年間約100トンを培養できるだけの技術を持つまでに成長した。  
現在、サプリメントの販売と並行して「ユーグレナ」を利用したCO2削減システムの構築にも力を入れる。工場や火力発電所から排出されるCO2を「ユーグレナ」に吸収、固定化させる仕組みだ。40%の高濃度CO2を容易に吸収するだけの能力を持ち、大幅なCO2削減に貢献する。例えば火力発電所のCO2排出量が1日4300トンと仮定した場合、3000トンの「ユーグレナ」があれば十分吸収できるという。現在、同社オリジナルの光合成藻類培養装置「バイオリアクター」の開発を進めており、2012年までの事業化を目指している。』 2007年12月25日 日刊工業新聞

## 一般へのメリット

食糧問題や地球温暖化が解決

## 将来の夢

『「栄養価の高いユーグレナで世界の食糧問題を解決したい。光合成を研究する世界中の研究者が集まる会社になりたい」と夢を膨らませ、休日返上で仕事に励む。』

2006年8月23日 日経新聞

注：マスコミ掲載が飛躍のきっかけに

『今でこそ知名度がある出雲社長のビジネスだが、創業時代は苦戦が続いた。500社に営業しても受注実績はゼロ。「どこにも採用実績がない商品は扱えない」。この言葉で何度も門前払いにあった。資金ショートも懸念も強まった07年末、転機が訪れる。「ミドリムシのことを詳しく教えてほしい」。雑誌記事を読んだ伊藤忠商事の食品部門に勤務する伊東裕介氏からの電話だった。』

2014年4月9日 日経産業新聞

# ストーリー作成シート

「社長軸」版

① 現在の事業を始めたきっかけ

チェックポイント

- きっかけに時代の変化はあるか
- きっかけは共感を得られるものか

② きっかけの後の取り組み  
(変化への対応の指針となるもの)

③ 将来の夢

# 初期の家入一真氏の場合

## ① いまの事業を始めたきっかけ

「高校生で登校拒否になり、家に引きこもってパソコン通信をしたり、プログラムを書いたりしていた。画家志望で、芸術大学を目指して新聞配達をしながら予備校に通ったが、結局挫折した。ウェブデザイナーとして会社勤めもしたが、それも嫌だった。結局、つらいことはしたくないというのが強くて、自分が楽しいことをやろうといういまの会社のあり方にも通じている。」

2006年6月6日 週刊エコノミスト

## チェックポイント

- きっかけに時代の変化はあるか
- きっかけは共感を得られるものか

## ② きっかけの後の取り組み（変化への対応の指針となるもの）

『若い女性ら初心者が月315円で手軽にホームページを開設できるレンタルサーバー事業「ロリポップ」（利用者数30万人）が売り上げの7割を占める。さらにブログ「JUGEM」、電子ショッピングモール「カラメル」など個人や小事業者向けに、新しい感覚のサービスを次々と提供している。』

『起業は、結婚して子供ができたのを機に、家族と一緒に家にいながらできる仕事をしようと考えたから。会社は大きくなったが、今も子供を幼稚園に送ってから出社するし、土日は休むようにしている。』

2006年6月6日 週刊エコノミスト

## ③ 将来の夢

『「日本のインターネットはダサい」との不満から、クリエイターを増やし、利用者に表現する楽しさを広めていくのが目標という。』

2006年6月6日 週刊エコノミスト

# ストーリー作成シート

「組織軸」版

① 目指している組織の姿

② 組織の姿を目指した理由

③ 組織の姿の実現のための取り組み  
(すでに取り組んでいること、取り組み始めたこと)

④ 将来の夢

# サイボウズの場合

## ① 目指している組織の姿

多様な働き方へのチャレンジ

サイボウズHPより

## ② 組織の姿を目指した理由

『「離職率が28%まで上昇したこと。送別会を毎週開くほどだった。給料を上げるといっても通用しないと実感し、働き方の改革に乗り出した」』2019年2月20日 日経新聞

## ③ 組織の姿の実現のための取り組み (すでに取り組んでいること、取り組み始めたこと)

- 育児・介護休職制度
- 働き方宣言制度
- ウルトラワーク
- 育自分休暇制度
- 副（複）業許可
- 子連れ出勤制度
- 仕事Bar
- 感動課の設置

サイボウズHPより

## ④ 将来の夢

『「我々は素晴らしいグループウェアを通じ、チームワークがうまく機能する社会をつくるという目標に突き進んでいる。」』

2019年2月20日 日経新聞



<http://storymanagement.co.jp/>